

# 令和元年度 桑名市主要予算

## 桑名駅自由通路整備事業

### 桑名市の東西アクセスの利便性が向上します

平成29年度から進められている桑名駅自由通路の整備工事が進み、まもなくその骨格も姿を現してきます。

自由通路の整備により、踏切でしか通行できなかった駅東西を、踏切を通過せずに安全に通行できるようにして利便性を向上させるとともに、災害時の緊急避難経路として市民生活の安全性の向上にも寄与します。

今年度は、杭工事や基礎工事、自由通路本体の建築工事、ホームの拡幅工事が予定されており、来年度から供用が開始される予定です。

東口駅前広場の公募内容が定まらない中で自由通路の建築が進んでいますが、本会派では自由通路の機能がフルに発揮されるには駅前広場との連携が不可欠と考え、今後も引き続き提言を行ってまいります。



西口イメージ図  
イメージ図のため今後変更になる可能性があります



東口の状況(2019年4月現在)

## 福祉ヴィレッジ

### 福祉サービスを一体的に提供へ

現在、桑名市は高齢者や障がい者、子どもなどに通所や入所、相談などの福祉サービスを一体的に提供する「福祉ヴィレッジ」(多世代共生型複合施設)整備計画を進めています。

計画は、養護老人ホームと保育所、障がいや発達の遅れがある児童が通う児童発達支援事業所、母子生活支援施設の4施設を

民間事業者の提案を基に複合化します。整備予定地は、市が傳馬公園の敷地を無償貸付けし、施設の整備・運営は提案した事業者が行います。今後は、選定委員会において提出された提案を審査して最優秀事業者を決定し、周辺住民への説明会などを開催し浸透を図ってまいります。



画像は提案段階のイメージ図で確定ではありません

## こども医療費 窓口無料化

### 安心して子育てのできる街へ

令和元年9月より、0歳から6歳年度までの児童の窓口での自己負担を無料化します。方法は医療機関の窓口で、資格証を提示。健康保険が適用された入院・通院医療費(食事療養費は含まず)が対象となります。



## 多度健康増進施設について

### 民間の力で施設が誕生!

3つの機能「健康予防・健康改善・健康維持」を備えた民営の健康増進施設が2020年秋～冬頃に開業予定です。



## 長島の高潮・津波対策について

### 津波避難マウンド(命山)整備事業

台風によって高潮が発生した際や、地震によって津波が発生した際などに浸水が予測されるエリアの住民は避難をする必要があります。

南海トラフ巨大地震における津波想定を踏まえ、付近に高台のない長島町伊曾島地区に避難場所となる人工高台などを整備するため、今年度は測量と地質調査を行います。



## 小学校・幼稚園のエアコン設置工事が始まりました!

### 夏場の教育・保育環境の改善のために

昨年夏の猛暑を受け、市議会は、児童・園児の教育環境や保育環境を改善するため、11月に臨時議会を開催し、全小学校の普通教室と幼稚園の保育室にエアコンを設置する費用の予算を承認しました。

工事期間は、学校により多少前後しますが、本年8月31日には全ての学校・園のエアコン設置完了を目標に工事を進めています。



市民と心の“きずな”をつなぐ会

桑名市議会

会派

絆 だより

vol.1

発行日

2019.5.23

発行

桑名市議会 会派絆

中央町2丁目37番地  
TEL.0594-24-1304



### 絆のメンバー紹介

なりた くみこ  
**成田 久美子**  
・教育福祉委員会委員  
・桑名・員弁広域連合議会議員

おおた まこと  
**太田 誠**  
・都市経済委員会副委員長  
・議会運営委員会委員

みなみさわ ゆきみ  
**会派会長 南澤 幸美**  
・総務安全委員会委員  
・議会運営委員会委員

とみた かおる  
**富田 薫**  
・総務安全委員会委員長  
・議会運営委員会委員  
・議会改革推進特別委員会委員  
・桑名・員弁広域連合議会議員

もりした ゆきやす  
**森下 幸泰**  
・都市経済委員会委員  
・議会改革推進特別委員会副委員長  
・桑名広域清掃事業組合議会議員

わたなべ さとみ  
**渡辺 仁美**  
・総務安全委員会委員  
・桑名・員弁広域連合議会議員

つじうち ゆうや  
**辻内 裕也**  
・教育福祉委員会委員長  
・議会運営委員会委員  
・議会改革推進特別委員会委員  
・桑名広域清掃事業組合議会議員

わたなべ きよし  
**議長 渡邊 清司**  
・都市経済委員会委員  
・三重県後期高齢者医療広域連合議会議員

くらた あきこ  
**倉田 明子**  
・総務安全委員会委員  
・議会運営委員会委員  
・桑名・員弁広域連合議会議長

みずたに まゆき  
**水谷 真幸**  
・教育福祉委員会委員  
・広報広聴委員会副委員長  
・桑名・員弁広域連合議会議員



会派会長  
ご挨拶  
南澤 幸美

新緑が映える季節を迎えています。平成の時代が終わり、新しく令和という時代が幕を開けました。昨年の市議会議員選挙を経て、会派「絆」はメンバーも新たに、大きくパワーアップいたしました。

皆様から頂きました、温かいご支援のもと、新しい時代の、新しい「絆」として皆様とともに歩んでまいります。どうかご期待ください。

さて、3月議会では、当初予算審査として、

「防災対策」、「市の未来像」などについて議論いたしました。もとより私たち議員は、市民の代表として行政をチェックするとともに、市に対して提言を行う役割を担っています。

今後とも、市の発展に向け取り組んで参りますので、ご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 活動報告

## 国道1号桑名東部拡幅事業について(代表質疑)

### 伊勢大橋の架け替えのために

現道の4車線拡幅による渋滞緩和と交通安全の確保、また、昭和9年竣工の老朽化が著しい伊勢大橋の架け替えを目的に計画され、長島町又木から北浜町間の延長3.9kmの事業となっております。  
市の協力体制として、事業の早期完成をめざし、国に働きかけるため、自治会連合会や地元企業、運輸関連団体の方々に参加をいただき、平成29年7月に当該事業の促進

期成同盟会を設立し、予算確保等を中心に国に要望活動を実施しています。  
事業主体である国土交通省に対し、地元自治体として工事の環境整備の協力をするため、地元負担金600万円を平成31年度当初予算に計上しています。  
今後とも早期完成に向け、国と協調して事業を進めていきます。



会派会長 南澤 幸美  
安全で安心なまちづくりを目指して、良識と誠意・情熱と節度を持って行動し、住民一人ひとりの声を大切に市政に反映します。

## あなたの想いに応える一般質問と応答



お名前 まつもと 太田 誠  
桑名の未来のため、これまでの行政経験を活かして、みなさんの想いを市政に反映させるべく取り組みます。

### 市役所、総合医療センターまでK-バスの運行を!

Q 多度、長島は、地区市民センターとなり市民は直接市役所へ行くことになりました。しかし、K-バスは依然として町内を循環しており、急速に高齢化が進む中で、市役所、総合医療センターまでK-バスの運行と運行本数の倍増について、市長に聞きました。

A これまでK-バスが多度、長島の町の中を循環するという形で運行してきましたが、地区市民センター化に伴って多度、長島の中だけで行政事務が完結できなくなっています。また、総合医療センターができたのに、直接公共交通で行きにくい状況にあります。このたび多度、長島から市役所まで直接つなぐような公共交通の必要性について提案をいただきましたので、私としても公共交通、K-バスの走らせ方についてしっかりと考えていきます。

### 伊勢大橋の架け替えについて

Q 伊勢大橋は、当初平成27年度から5年間で、新しい橋を架けると説明を受けましたが、早期完成に向けた市の取り組みについて

A 現在、国土交通省から完成年度について具体的な明示はなく、費々と工事が行われています。今後とも予算確保に取り組みとともに地元自治体として早期完成に向けて努めていきます。

## 令和元年度の市の方向性を決める当初予算より議案質疑!

### 福祉なんでも相談センターについて

Q 分野を問わず包括的に相談できる窓口として初めて開設された福祉なんでも相談センターの活用状況を聞こう。

A 平成29年の開設から約2年で5,000人余りの方にご利用いただいています。相談は、高齢者、子ども、障害者、生活全般など多岐にわたり、関係諸機関と連携し課題解決に結びつけています。

### lotの活用について

Q 保育管理にもlotが活用されるが、働き方改革に反映されるか。

A lotは市の業務全般に導入されます。事務の効率化により、職員は市民の皆さまと、保育士は子どもたちと関わる時間を、より一層持つことができるようになります。



お名前 ありた 明子  
皆さまの声を聴き、大人も、子どもも、お年寄りも、すべての人の笑顔が輝くまち桑名を目指していきます。

## 市政をもっと身近に!! を発信する一般質問

### 公立幼稚園について

Q 少子化に伴う公立幼稚園の「認定子ども園」移行の将来構想について

A 私立の保育園、幼稚園で認定子ども園への移行が進む中、就学前施設ごとのニーズや国の動きなどを分析しながら、関係所管と連携しながら検討していきます。

### 空き家対策について

Q 空き家対策と現状について(空き家対策について会派視察を行った事から質問しました)

A 空き家は2,392件で今後増加を防ぐため啓発や所有者への指導を行っています。

### 市民自治について

Q 桑名市を大きなファミリーと考え市民参加の場を創出し市政に興味関心を持ってもらうための考えについて

A 「中央集権型から全員参加型の市政に」をビジョンとして掲げ各施策を進めています。幅広く市民の皆様との対話を大切に取り組みをすすめていきたいと考えています。



お名前 なりた 久美子  
桑名市の方々から市政に興味を持ち一緒に考えられる市民参加を進めていけるよう活動していきます。

## 議会における一般質問応答

### 藤が丘デザイン公園モニュメント復旧経費(1,337万円)について

Q 市民生活に直結した事業についての予算が削減される中で多額の予算執行する必要性について聞こう。

A 当初は復旧ではなく完全に撤去する方向で検討を進めていたが市民の方から撤去を惜しむ声が多数寄せられ再度議論の末、モニュメントが藤が丘公園のシンボルの存在であることに加え、全国市有物件災害共済会の損害保険が掛けられていることなどを総合的に判断して復旧に必要な経費を計上しました。→この後、都市経済委員会で議論され、次の付帯意見が付されて可決されました。①緊急性の有無、②地元住民及び利用者を含む市民の意見等を十分聞き、再度精査し執行には配慮された。

### 自動運転技術導入に向けての取り組みについて

Q 公共交通へのニーズが高まる中で新たな交通ネットワークの検討及び自動運転技術導入に向けての研究が必要と考えるのが所見を聞こう。

A 今年度は、実証実験の実施、実証実験後の結果に基づく課題抽出や自動運転導入による課題解決の研究などを行う経費を計上しました。具体的なスケジュールとしては、車両に搭載されたセンサーで周囲の状況を読み取り、人工知能の技術を使って安全性を自ら判断して走行する自動運転の実証実験を夏ごろに行う予定です。

## 持続可能な桑名をつくるために



お名前 もりやま 幸泰  
市民の皆さまとの対話を大切に、桑名のことをみんなで決める市民自治を進め、持続可能な桑名をつくりたい。

### 平成31年3月議会の一般質問において

平成31年3月議会において、議員として最初の一般質問を行いました。今回は議員になる以前から訴えてきた持続可能なまちづくりにむけ、桑名市のまちづくりに国際的な取り組みである「SDGs(持続可能な開発目標)」の理念をどのように反映させていくかを質問しました。桑名市からは、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に資する取り組みを推進し、わかりやすく市民に対し見える化を進める「実効性」の高いKPI(目標値)の設定ができるよう、また、「柔軟性」の高い運用ができるよう検討を進めていきます。また、会議や審議会の共通化も図り、効率化できるよう検討を進めるとの回答を得ました。



## 議会における一般質問応答

### 入国管理法の改正の影響について

Q 国の入国管理法の改正は市民の実生活へ大きな影響を与えると考えるがどのような受け入れ態勢を検討しているのか?

A 市内の外国人の人口は年々増加し平成30年11月末時点では4,051人と桑名市総人口の2.8%を占め、5年前と比較して1.4倍に増加しています。今後は外国人の定住化傾向が強まり、生活上の悩み、困りごとなどこれまで以上に多様化することが予想されます。現在政府においても外国人の受入、共生のための総合対策が検討されており、国・県と情報共有し、外国人の受け入れ態勢づくりにつなげていきます。

### 今後の教育のあり方について

Q ICT・プログラミング教育の推進により、人としての感性などが失われることが心配だが、今後どのようにそれを補っていくか? 今後の教育のあり方についてどのように考えるか?

A 理科の実験や社会科の現場学習、職場体験などアナログ的な学びにもしっかりと取り組み、子どもたちが人・社会・モノに実際に接することや、その体験を互いに共有する学びは欠かすことのできない普通の学びだと確信しています。変化の激しいこれからの社会では、子ども自身が互いの考え・新たなアイデアを産み出し、課題を解決していく学びに変えていく必要があると考えています。ねらいに応じデジタルとアナログを組み合わせることも大切と考えています。



お名前 とみた 薫  
皆様の声に耳をそばたけ、政治で変わるしは変わるのだと実感していただけるよう努力し続けたいと考えています。

## 子育てに関わる人の意見をもっと届けたい!

### 産後のうつ予防について

Q 子育て支援センターをもっと活用してほしい!

A 今後は妊婦さんや生後間もない子を持つ親子対象にした時間を設けるなど、産前産後を繋ぐ重要な拠点として更に活用していきたいと思っています。

### 待機児童問題について

Q きょうだい別々の園になってしまった件の改善策は?

A 3月現在24世帯あり、今後このような事態が起こらない様、見直しを実施していきます。窓口でも随時相談を受け付けているのでご相談ください。

### ホームページについて

Q 子育て情報を充実させてほしい!

A 今やホームページの情報は欠かせないものです。今後、より一層わかりやすい情報の発信に努め、安心して子育てができる街づくりに取り組みます。



お名前 わたなべ 渡辺 仁美  
3人の子どもの実家で子育て中シングルマザーです。生活する市民の声を届けます。身近なご意見をぜひお聞かせください!

## 議会報告会の内容 ●議会報告と意見交換 ●テーマ「防災について」 2019年(令和元年)6月7日(金)午後6時30分~8時

<b>城南まちづくり拠点施設</b> 出席議員 ●成田 久美子 ●太田 誠 ●倉田 明子	<b>久米まちづくり拠点施設</b> 出席議員 ●水谷 真幸 ●森下 幸泰	<b>大和まちづくり拠点施設</b> 出席議員 ●渡辺 仁美 ●富田 薫	<b>長島まちづくり拠点施設</b> 出席議員 ●辻内 裕也 ●渡辺 清司 ●南澤 幸美
---	---	--	---

※参加費および事前申込は不要です。直接会場へお越しください。※4会場とも報告内容は同一です。

## 教職員の負担軽減についての一般質問



お名前 みずたに 真幸  
教員の方々が発見生徒一人ひとりに余裕をもって向き合えるようICTの導入など教育環境整備を進めます。

### 教育現場の体制改革について

市内においても増加する外国人児童生徒への対応や通級指導、特別支援教育など多様化する教育ニーズへの対応が求められています。加えて、新学習指導要領への対応やいじめなどへの対応など学校現場に求められることが大きくなっています。市からも「教職員の業務負担を軽減しつつ、今まで以上に質の高い授業や個に応じた学習指導を実現するために、学校が担うべき業務を改めて整理した上で、学校・家庭・地域の連携を促進し、実状に応じて役割分担・適正化を図っていくように支援してまいります」との回答を得ました。学校の諸課題に対し、教職員だけでなくスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門性を持った職員や地域の方々とともに学校を支える体制の構築を進めていきます。

